

大学院修了式、入学式とガイダンスの報告と紹介

令和4年度春学期 大学院修了式を挙行了しました

9月9日(金)本学酒田キャンパス理事室において令和4年度春学期の修了式を挙行し、大学院生1名が修了しました。修了生の齋藤隆悠さんは、中学校の教員として従事しながら学修を続けました。

式では、神田学長より修了証書・学位記が授与されました。祝辞では「仕事と大学院生の両立に敬意を表し、教育者として、これまでの学びを人生に活用してほしい」とお祝いの言葉を送りました。

その後、齋藤隆悠さんから修了の辞を述べました。修士論文のテーマは「明治後期における教育と公益」。日本における近代教育の黎明期とされる明治時代に着目し、齋藤七郎を事例として公益学的視点からの2年間の研究成果について発表しました。齋藤七郎は酒田市出身であり、余目小学校二代目校長として明治期に先進的教育を実施した教育者です。

特に、その中で「教育者は理想や思想を表明するだけでなく、現代の教育が直面する様々な問題を解決するために、公益活動家としても積極的に活動を展開し、起業家等の役割を果たす必要がある。七郎の教育活動は、公益の概念として、現代に置ける我が国の教育の根本理念に内在されており、高い公益性を有している」と述べました。

修了生の齋藤さん、誠におめでとうございます！



令和4年度春学期
東北公益文科大学大学院修了式



修了生の齋藤 隆悠さん

令和4年度秋学期 大学院入学式 大学院ガイダンスを行いました

9月17日(土)令和4年度秋学期の大学院入学式、ガイダンスを鶴岡キャンパス大学院ホールで執り行いました。大学院公益学研究科修士課程に、社会人として活躍されている方が1名入学となりました。

式では、神田学長、武田研究科長が祝辞を述べました。研究科長からは「学と社会を身に付けるための科学的な理論、方法論を学修することが大事な目標になる。色々な人との出会いを通じて、自分の視野を広げていただきたい」と新入生を激励しました。

新入生挨拶では、鈴木 ひよりさんが「地域づくりのための専門分野を学ぶとともに、対話による合意形成のスキルを身に着けたい。領域を超えた学びによって、地域課題の解決と発展に寄与できる人材となることを目指します」と抱負を語りました。

新入生の鈴木さん！ご入学おめでとうございます！

入学式後は、ガイダンスを実施。修士課程1年、2年に在籍する院生も出席し、教員・院生の自己紹介やプレFD、履修登録等の説明がありました。新入生には、施設見学を行い、職員の案内を受けながら、新たに始まる院生生活への1歩を記しました。



新入生挨拶を述べる
鈴木 ひより さん

「公益とは何か」

という問いに対する答は様々ではない。

本講義では、これまでの公益学研究の展開と公益概念への理解を深めたうえで、各研究領域における問題提起・事例検討にもとづき、現代社会における公益のあり方を考えます。

東北公益文科大学大学院 修士課程科目「公益学総論」の全15回の内、石原俊彦先生にご出講をいただく2回を公開いたします。

講師紹介



石原 俊彦 氏

関西学院大学
専門職大学院経営戦略研究科教授、博士（商学）

総務省地方行財政検討会議構成員、内閣府第30次地方制度調査会委員、奈良市監査委員、京都府参与、名古屋市行政評価委員会委員長など政府と地方自治体の公職を多数歴任。現在も西宮市代表監査委員や豊橋市公契約審議会会長、豊岡市行財政改革委員会委員長を務める。公認会計士。専門分野は、会計学、監査論、公会計論、公共経営論。

ただ今、受講者を
募集中です！

令和4年 **10月24日**（月）
18時00分～21時10分

オンライン（Zoom）による講義

◆下記会場でも参加できます ※石原先生は別会場からオンラインで講義
東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
（山形県鶴岡市馬場町14番1号）

公共経営と公益

1. NPMとNPGそしてPublic Service Logicへ

（18時00分～19時30分）

2. 官民連携（19時40分～21時10分）

受講料
3,000円

お申し込み・お問い合わせ

東北公益文科大学 大学院事務室（鶴岡キャンパス）

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号 / 電話 0235-29-0555 / メール gs@koeki-u.ac.jp

申込方法 電話・メール・QRコードの読み取りのいずれかの方法により、下記の申込内容をお知らせください。

申込内容 公開講座「公益学総論 石原先生回」 ①氏名 ②氏名よみ ③住所（市区町村名まで）
④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥所属（企業・学年等）

申込締切 10月19日（水）※受講料のお支払い方法については、お申し込み後にご案内いたします。



Zoomによるオンライン受講

- Zoomのダウンロードは無料ですが、使用機器および通信料は参加される方のご負担です。アカウントの作成は不要です。
- 映像・音声の乱れ、インターネット回線のトラブルによる一時中断等が発生する場合があります。
- 参加者のZoom接続に関する不具合等については対応いたしかねます。
- お申し込みをいただいた方には、開催前日までにメールにてZoomミーティングのURL・ID・パスワードをお知らせします。

大学院 Newsletter は毎月発行しています！詳しくは下記 QR コードからホームページをご覧ください。

東北公益文科大学 大学院事務室（鶴岡キャンパス）

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話 0235-29-0555 メール gs@koeki-u.ac.jp

ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



ホームページも
ぜひチェック
ください！